

報道関係者各位

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社

 **GOOD DESIGN AWARD 2023****2023年度グッドデザイン賞 「フラワーサイクルマルシェ」が受賞**

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：世古洋介）と株式会社 RIN（本社：東京都渋谷区、代表：河島春佳）は、「フラワーサイクルマルシェ（Flower cycle marche）」にて、2023年度グッドデザイン賞を共同受賞いたしましたので、お知らせします。

この「フラワーサイクルマルシェ（Flower cycle marche）」は、株式会社 RIN と共に昨年スタートした取り組みであり、居住者の豊かさの向上のために、通常の流通ルートでは廃棄されてしまう生花をマンション共用部で販売する新規事業です。

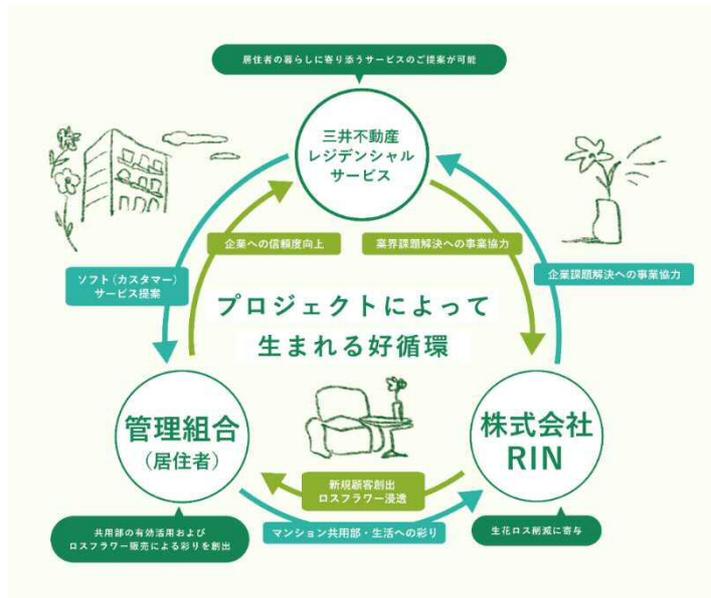
今後もマンション共用部分の管理だけではなく、当社管理マンションの居住者様に向けた、すまいとくらしを豊かにするサービスの提供を行ってまいります。

**【「フラワーサイクルマルシェ」開催の背景】**

日本の花き市場は、1995年がピークで年々流通量が減少しており20年以上右肩下がりになっています。花きの小売価格に占める小売経費（ひとつのお花を販売するための経費）はロスが多いことも要因となり、約5割を占めております。（※1）

そこで、三井不動産レジデンシャルサービス株式会社と、「花のロスを減らし花のある生活を文化」の定着に取り組む株式会社 RIN が連携し、規格外（花の大きさ、葉のつき方、茎の長さ出荷基準を満たさない）で生産者が廃棄せざるを得ない生花や卸売市場で品質等には問題がないが、需要が少ないことから、売れ残り廃棄されてしまう生花をマンションへ配送し販売する「フラワーサイクルマルシェ（Flower cycle marche）」の仕組みを整えました。

※1：出典 農林水産省 web サイト (<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/index.html#1>)



【審査員評価コメント】

マンション管理会社が管理組合（居住者）への直接提案ができる強みを生かし他社と協業。マンション管理の領域を超えたサービスであり、社会貢献と住民を花で潤す QOL 向上に貢献できる 3 方よしとなる点を高く評価した。

販売場所を提供し生花ロス削減の社会貢献、そしてマンション住民は共用部で月 1 回程度頻度に低価格で花を入手できている。

実は花のある生活が定着し、居住者が本マルシェだけでなく近隣の花屋に日常的に足を運び、さらに花のロスが減る、4 方よしスタイルになるのではないだろうか。

1 年のトライアルで居住者満足度も高く、2023 年より正式プロジェクトとして恒常化。末永く続くことを期待したい。

■三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境 (E)・社会 (S)・ガバナンス (G) を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

- ・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」
<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>
- ・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」
https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/
- ・「生物多様性方針を策定」
<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

*本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 2 つの目標に貢献しています。



<お問い合わせ先>

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 経営企画部 TEL: 03-3534-3160